



主催：和歌山大学国際観光学研究センター
 後援：公益社団法人日本地理学会
 公益財団法人日本自然保護協会

UNESCO世界自然遺産における 自然保護と サステイナブル・ツーリズム

このセミナーでは、世界自然遺産やユネスコMAB(エコパーク)など自然保護地区に焦点を当て、自然保護のツールとしてのサステイナブル・ツーリズム(持続可能な観光)について議論いたします。

2017年 **11月21日(火)** **12:00 ~ 17:00**

★途中入退場可

会場 **和歌山大学 基礎教育棟 2階 G202 教室(和歌山市栄谷930)**

参加費・参加申込 **不要**

<プログラム>

・講演1

「絶滅危惧種シマフクロウの保護の現状と生息環境の保全」

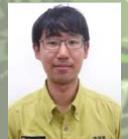
講師 **竹中 健** シマフクロウ環境研究会代表、環境省シマフクロウ保護増殖検討会委員



・講演2

「知床世界自然遺産地域を適正かつ円滑に管理するための
 関係行政機関及び関係団体の連携・協力の仕組み」

講師 **守 容平** 環境省 羅臼自然保護官事務所自然保護官



・講演3

「ユネスコエコパーク(生物圏保存地域)にみる
 自然環境保全と利活用のバランス」

講師 **若松 伸彦** 横浜国立大学 環境情報研究院 産学官連携研究員
 南アルプス市ユネスコエコパーク専門員、上高地自然史研究会研究代表者



・講演4

「世界自然遺産知床半島の自然的特徴と
 エコツーリズムの現状：自然の価値をどう見出すか」

講師 **チャクラバルティー アビック** 和歌山大学国際観光学研究センター専任研究員
 研究プロジェクト「UNESCO世界自然遺産地域における
 自然保護のツールとしてエコツーリズムモデルの提案」代表



・パネルディスカッション

・総合討論

プログラム等詳細、及び本件についてのお問い合わせ先
和歌山大学 国際観光学研究センター

〒640-8510 和歌山市栄谷930 経済学部南棟1階

TEL/FAX : 073-457-7025 E-mail : info-ctr@center.wakayama-u.ac.jp HP : <http://www.wakayama-u.ac.jp/ctr/>